

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和03年01月07日

計画の名称	船橋市都市公園安全・安心対策事業（防災・安全）												
計画の期間	令和03年度～令和07年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	船橋市												
計画の目標	都市の中の身近なみどりの保全に努め、公園利用者の安心・安心の確保を図るため、公園施設の計画的な改築やバリアフリー化等を進めます。 都市公園安全・安心対策事業では、公園利用者の安全・安心の確保を図るため、「船橋市公園施設長寿命化計画」に沿って、遊戯施設の改築を進めます。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	670	A	670	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初		R7末
1	船橋市公園施設長寿命化計画で更新予定の公園施設について、R3当初16%（169施設）からR7末47%（494施設）を目指す。 船橋市公園施設長寿命化計画で更新予定の公園施設のうち更新が完了したもの（%） 更新済み施設の割合=更新予定になっている公園施設のうち更新が完了した施設数/更新予定施設数 当初169施設/1,042施設 R7目標494施設/1,042施設	16%	%	47%
2	トイレ、園路等の公園施設のバリアフリー化について、R4当初48.3%（28公園）からR7末55.9%（44公園）を目指す。 トイレ、園路等の公園施設でバリアフリー化が完了したもの（%） トイレ等のバリアフリー化の割合=トイレ等のバリアフリー化予定になっている公園のうちバリアフリー化が完了した公園数/トイレ等のバリアフリー化予定公園数	48%	%	56%
3	エレベーターのバリアフリー化について、R5当初80.0%（4基）からR7末100.0%（5基）を目指す。 バリアフリー化予定のエレベーターのうちバリアフリー化が完了したもの（%） エレベーターのバリアフリー化の割合=バリアフリー化が完了したエレベーター数/バリアフリー化予定のエレベーター数	80%	%	100%
4	船橋市公園施設長寿命化計画を策定した公園施設について、R6当初80.5%（1042施設）からR7末100%（1164施設）を目指す。 船橋市公園施設長寿命化計画を策定したもの（%） 策定済み施設の割合=策定予定になっている公園施設のうち策定が完了した施設数/策定予定施設数	81%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	船橋市	直接	船橋市	-	-	都市公園安全・安心対策事業	長寿命化対策(遊戯施設更新325施設)	船橋市						450	-	
	A12-002	公園	一般	船橋市	直接	船橋市	-	-	都市公園安全・安心対策事業	公園施設のバリアフリー化(トイレ等17施設)	船橋市						180	-	
	A12-003	公園	一般	船橋市	直接	船橋市	-	-	都市公園安全・安心対策事業	長寿命化計画変更(公園施設253施設)	船橋市						40	-	
											小計						670		
											合計						670		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04	R05		
配分額 (a)	0	50	75		
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	0	50	75		
前年度からの繰越額 (d)	0	0	7		
支払済額 (e)	0	43	28		
翌年度繰越額 (f)	0	7	54		
うち未契約繰越額(g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					